

令和4年(2022年)6月17日

竜王町長 西田秀治 様

竜王町コンパクトシティ化構想を考える会

呼びかけ人 畑 明郎(山面)

西田 征生(西川)

中江 忠美(信濃)

竜王町長への公開質問状について

2月に実施された懇談会のまとめも出されていないなか、3月議会で令和4年度の関連予算が議決され、「交流・文教ゾーン」の整備に向けた計画が進められています。

町広報6月号に、ようやく懇談会の報告が記載されましたが、到底、まとめとは言い難い内容です。いっそう疑問や心配な事項が湧いてきています。

つきましては、いくつかの項目を質問させていただきます。私たち納税者が行政に対して実施する質問ですので、真摯にご回答くださるようお願いします。なお、ご回答いただきました内容は「コンパクトシティ化構想を考える会」ニュースで町民のみなさまにお知らせします。

記

- 1 公開質問状 別紙のとおり
- 2 回答締め切り 令和4年(2022年)7月15日(金)とします。
- 3 回答先 〒520-2503 竜王町信濃202
甲津 義彦 メール ryushi.ko2000@gmail.com

質問事項 公開質問状とします。

- ① 「交流・文教ゾーン」は、令和3年3月配布のハザードマップでは浸水目安が1m～3m未満（200年確率）と書かれている地域です。しかも、2015年の水防法改正では1000年確率を目安とする内容に厳しく改正され、これによれば1m～3m以上となります。にもかかわらず、町は2mの盛り土で十分として対応しています。これでは問題があり、小学校としての機能と避難所としての役割をどのように維持するのか、具体的にお答えください。これは、「交流・文教ゾーン」の計画に関する根本となる問題です。

「竜王町洪水浸水・土砂災害ハザードマップについて」令和3年5月 生活安全課配布 によると

・浸水深については、日野川の洪水浸水想定区域図（想定最大規模）と滋賀県の「地先の安全度マップ」（200年確率）を重ね合わせ、最大の浸水深を示しております。また、浸水の目安について見直しました。と記されています。

- ② 新築移転の概算予算55億円としています。その根拠となる積算見積の内容についてお答えください。現在、建築資材及び諸物価が高騰しています。積算見積額の変更も必要となり町民の負担が増えます。また補助金の種類と金額についてお答えください。

整備にかかる費用（現時点での見込み）令和3年11月発行

・小学校建設費用（コミュニティーセンター含む）	30.0億円	
・その他施設建設費用（こども園、学童保育所、給食センター）	12.6億円	
・用地取得・造成費用（共有駐車場・公園含む）	7.4億円	
・道路・インフラ整備費用	5.0億円	総整備費用 55.0億円

- ③ 小学校の新築については、現地建て替えの意見もあります。町として、現地建て替えの経費と、新築移転での経費を、どのように算出して比較検討されたのか、お答えください。

基本的に、建物を建築する場合、まず現地建て替えを検討し、その後いくつかの案を出して比較検討するものです。どのように検討されたのかお答えください。

- ④ 新築小学校の概要についてお答えください。

令和3年度予算において、「竜王小学校の移転新築に向けた準備 1,005万円 令和7年4月に開校をめざす竜王小学校を移転新築するための基本計画を策定します」とあります。この準備予算を活用して、どのような策定したのか、教室の数や特別教室や設備など、避難所としての機能などについてお答えください。

- ⑤ 「交流・文教ゾーン」の事業計画は具体的にどのようなになっているのかお答えください。

令和3年度予算に、コンパクトシティ化構想実現に向けた中心核の整備 ①コンパクトシティ化構想リーディングプロジェクト「交流・文教ゾーン」の整備 3,597万円《拡充》コンパクトシティ化構想に基づく中心核の整備において、先導的事业である「交流・文教ゾーン」の整備について、地元や国、県などの関係者と協議を進めるとともに、事業地造成の基本設計と新設道路の予備設計等に着手します。

- ⑥ 令和4年度予算は各課10%削減予算とのことですが、どのような理由によるのか。また各課はどの予算を削減したのかお答えください。

「竜王町は67億円 一般会計過去最大」（2022・2・26 京都新聞）

竜王小移転新築を含む「コンパクトシティ化構想」に伴う費用により、一般会計は前年度比12.2%増で過去最大。

事業地造成や道路改修の実施設計、用地取得に5億9200万円、竜王小の移転新築準備に2億2千万を計上する。

- ⑦ 町民の合意を得たとしていますが、どのような方法で集約したのかお答えください。

- ⑧ コンパクトシティ化構想の背景として、人口の減少、特に生産年齢人口の減少が指摘されています。この世代の流失原因をどのように分析され、この構想とどう関連するのかお答えください。

以上